

ご長寿おめでとうございます



市内在住最高齢者 104歳 山本 マサさん(浦村町)

8月で満104歳の誕生日を迎えられた山本さん。

市長が「市民に元気を与えていただいています。いつまでもお元気で」と声を掛けると、恥ずかしそうに笑ってうなずいてくれました。

食事は今でも自分ではしやスプーンを使ってされるそうで、「何でも好き嫌いせずに食べます」と話してくれました。

今の楽しみは、歌を歌ったり、友達とおしゃべりをしたりすることだそうです。

市では、敬老の日の記念行事として、100歳以上のかたと99歳、90歳になられたかたに記念品を贈り、長寿をお祝いをしています。
9月3日には、木田市長が100歳以上のかたと今年100歳を迎えるかたを、また、90歳になられた70人のかたを副市長や職員が訪問し、長寿をお祝いしました。

健康福祉課高齢・障害係 ☎1185



満100歳到達者に 総理大臣から祝い状

今年度満100歳になられる橋本小てうさん(答志町)と小池いせさん(安楽島町)に内閣総理大臣から長寿の祝い状と記念品が贈られ、9月3日、市長から手渡されました。

祝い状を手にした小池いせさんにお話を伺いました。

来年の1月で満100歳の誕生日を迎える小池いせさん。ひ孫が18人、やしやごが7人もいます。
市長から、内閣総理大臣からの祝い状と記念品を受け取ると、「健康でおれてうれしいなあ」と話されました。
自分のことは自分ですといういせさん。朝食の用意も自分でされるそうです。
長寿の秘訣は、「規則正しい生活と食事は腹八分目、それと息子が作ってくれる手作りの健康茶を飲むことです」と話してくれました。